

川畑ゼミ(2221研究室)

地域課題解決研究

《活動目標》

〈3年次〉

1. 町内会の課題解決プロジェクト
(南区役所と連携し、チームで実施)
2. 地域団体商標制度や地理的表示保護制度を活用した商品等に関する課題解決研究
(チームで実施予定)

3. 知的財産権に関するテキストを使用し、基礎的な知識の習得を図る。

〈4年次〉

- ・自身で設定したテーマについて、課題解決研究を実施する。

《活動内容》

〈3年次〉

- ・チームで、南区町内会の課題を把握し、解決策の立案・実施を行う。
- ・広島県における地域団体商標制度や地理的表示保護制度を活用した商品等の課題を把握し、解決策を検討・実施する。
- ・関連分野の先行文献の精読
- ・進捗報告およびディスカッションの実施
- ・ゼミ:週1回(1コマ)

〈4年次〉

- ・自身で設定したテーマについて、地域課題の解決に取り組む。
- ・進捗報告およびディスカッションの実施
- ・ゼミ:週1回(1コマ)

※ テキスト・参考文献

- ・知的財産管理技能検定3級公式テキスト[改訂15版]

その他、必要に応じて紹介

《専門》 知的財産権

《キーワード》

知的財産権(特許権、意匠権、商標権等)、アントレプレナーシップなど

《地域課題解決研究のテーマ例》

- ・若年層に焦点を当てて考察する広島酒に関する地域課題解決研究
- ・中山間地域の観光課題とその解決策について～上下町を事例として～

《その他、本ゼミでは・・・》

・アイデアの創出方法や問いの立て方を学び、法的根拠に基づいた議論ができる力の育成を目指します。

・各自が興味・関心のある課題についてテーマを設定し、失敗を恐れずチャレンジする姿勢を重視しています。なお、知的財産権を直接扱わないテーマも歓迎します。

・大学卒業後、企業等で必要となる知的財産権や契約に関する知識の習得を目指します。

・知財ビジネスアイデア学生コンテスト等への応募も検討しています。

・他大学・他研究室との交流会を予定しています。多様な分野の人々と接することで、新たな気づきを得ることを期待しています。

《成績評価》

- ・ゼミでの主体性、報告内容、ディスカッション等での積極性、出席等を総合的に判断

《教員から一言》

関連科目として、「知的財産権関連講座」があります。3年次には本講座を履修しておくことが望ましいです。

《E-mail》 tkwabata@pu-hiroshima.ac.jp